

# 特定健診等データ管理システムと ネットワーク構築説明会



特定健診等データ管理システム説明会は11月20日、府国保連合会で87人が出席して開催した。国保組合は午前、午後から市町村と2つに分かれて行った。

始めに、森事務局長が特定健診・保健指導に触れて挨拶したあと、菱田保健事業課長が「特定健診データ管理システムの概要」と題して去る10月12日国保中央会で説明を受けた内容を説明した。

引き続き、山村情報管理課システム管理係主任が、「保険者ネットワーク」について説明し、保険者とのネットワークは保険者の任意から義務へと定義される段階に入っていることを述べ、今後考えられる課題や、ランニングコストの提示を行った。

現時点では不明な点が多く、今後随時、質問用紙で質問を受け、中央会に確認をとりながら、回答していくこととした。